

資料

【体制】

【市民が大切にしたいと思う文化財調査の概要】

【自治会における伝統的な活動に関する調査の概要】

【市内の指定・登録文化財一覧】

【文化財に関する既往の把握調査一覧】

【引用・参考文献（歴史的背景）】

【体制】

①松浦市文化財保存活用地域計画策定協議会

学識経験者等で構成される「松浦市文化財保存活用地域計画策定協議会」を設置し、検討を行いました。

【任期】：令和3年11月1日から令和6年3月31日まで(敬称略)

	氏名	役職等
◎	池田 榮史	國學院大學研究開発推進機構 教授
	田代 雅彦	九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授
	大石 一久	元長崎歴史文化博物館 研究Gリーダー
	久家 孝史	松浦史料博物館 学芸部 研究・管理主任（学芸員）
○	稲沢 文員	松浦商工会議所 会頭
	市原 義光	松浦市福鷹商工会 会長
	小松 英史	まつうら観光物産協会 代表理事
	黒川 廣治	松浦市文化協会 会長
	本川 浩二	松浦市福島文化協会 会長
	松浦 誠	松浦商工会議所 青年部
	宮田 友香	元松浦市地域おこし協力隊
	星野 真嗣	松浦市政策企画課 課長（～令和4年3月31日）
	山口 武	松浦市政策企画課 課長（令和4年4月1日～）
	山口 玲子	松浦市地域経済活性化課 課長（～令和5年3月31日）
		松浦市文化観光課 課長（令和5年4月1日～）

（◎は委員長、○は副委員長）

[オブザーバー]

氏名	役職等
中尾 篤志	長崎県教育庁学芸文化課 係長

②松浦市文化財保護審議会

本計画は、有識者等で構成される「松浦市文化財保護審議会」への報告、意見聴取を行い、作成しました。

【任期】：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで(敬称略)

氏名	役職等
前田 公彦	中学校教諭（調川中学校）
桐木 省二	郷土史家
貞方 清寛	鷹島観光ボランティアガイド代表
松浦 寛雄	元教育委員長
早田 伸次	郷土史家
福本 正樹	元市文化協会会長
中原 昌弘	中学校教諭（調川中学校教頭）
前田 英彦	元社会教育主事
今西 誠司	前教育長

【市民が大切にしたいと思う文化財調査の概要】

市民が大切にしたいと思う「モノ」や「コト」を把握するとともに、文化財保存活用地域計画作成の周知を目的として、市内全世帯を対象としたアンケートを実施しました。

①実施概要

- ・実施日時：令和3年11月30日～12月20日
- ・配布数：8,585名
- ・回答数：872名（回収率10.1%）

②調査結果

「松浦市の歴史文化を伝えていくため、あなたが大切に思う「もの」や「こと」として、延べ2,533件の回答がありました。

市民がどういった「もの」や「こと」に価値や魅力を見出しているのか、その大きな傾向を見たところ、突出して多かったのが「⑩地域の祭り・行事(737件)」です。市内各地のお宮日、浮立、太鼓などが挙げられています。

続いて300件を超えるのが「⑬遺跡(303件)」です。その多くが蒙古襲来や松浦党関連です。

200件を超えるのが「⑭景勝地(225件)」、「①古い神社や祠(211件)」です。100件を超えるのが「⑪地域の言い伝えや民話(199件)」、「⑲棚田・里山(162件)」、「⑫地域の食べ物(112件)」と続いています。

蒙古襲来関連、松浦党関連、神社関連、炭鉱関連は、大切に思う「もの」や「こと」が複数の種類に挙げられています。例えば、蒙古襲来や松浦党関連については、「①古い社寺や祠」、「⑤古い書物」、「⑩地域の祭り・行事」、「⑪地域の言い伝えや民話」、「⑬遺跡」、「⑭景勝地」などに及んでいます。

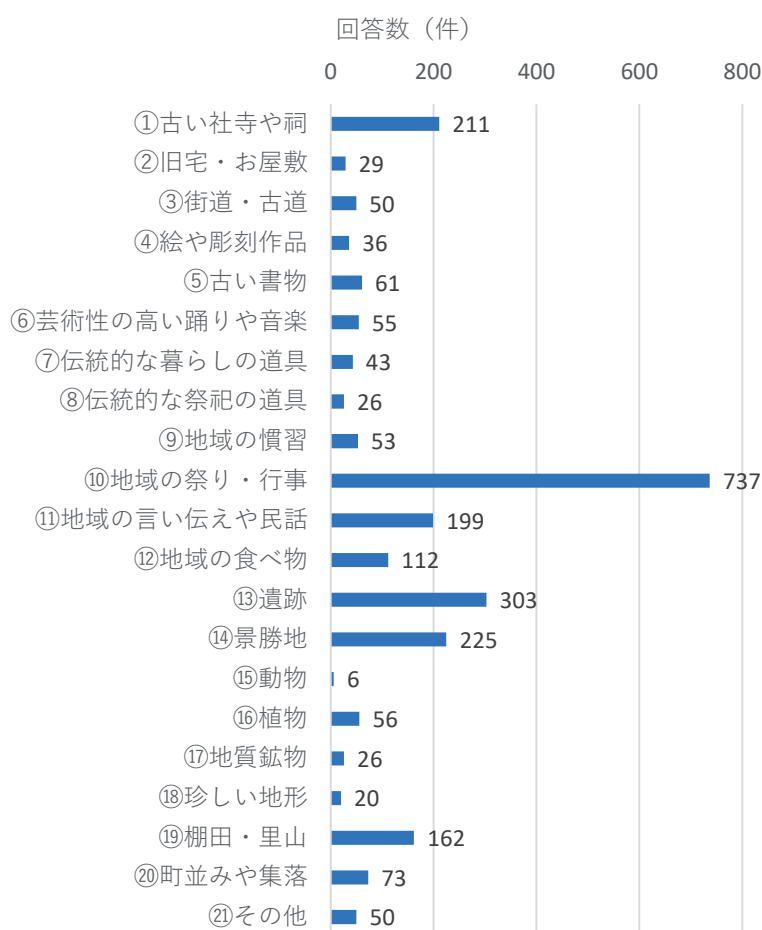


図 市民が大切に思う「もの」や「こと」(件)

データには、記入者に応じて回答が同じでも選択される種類が異なる場合があります。同じ「もの」や「こと」であっても、回答者それぞれの価値観に応じて、価値や魅力を見出す視点が異なると考えられたため、同じ名前の「もの」や「こと」を含んでいます。蒙古襲来や神社といった回答で、複数の場所が選ばれている場合もあり、それはそれぞれ分けて数えています。

③文化財の保存・活用について

<回答数について>

回答数は約1割に留まりました。しかし、回答されたアンケート票には熱心に意見を書かれたものが多く、文献資料のコピー、地図、写真等を添付されたものもありました。関心ある人は限られるかもしれませんが、関心ある人にとって文化財は大切なものであることが示されたと考えます。

<歴史文化を大切にすべきか(未回答19件を除く)>

アンケートに回答頂いた方のうち、歴史文化を「とても大切に思う」、「大切に思う」と回答頂いた方が95%を超えていました。

多くの市民の方が歴史文化を大切に思われていることが分かります。

<歴史文化を守り、活かすために必要な取組(未回答56件を除く)>

歴史文化を守り、活かすために必要な取組として、「保存整備の充実」が最も多く、次いで「観光への活用」、「学校教育への活用」が多い結果となりました。

堅実な保存とともに、観光や学校教育などの分野での活用を合わせて推進していくことが期待されています。

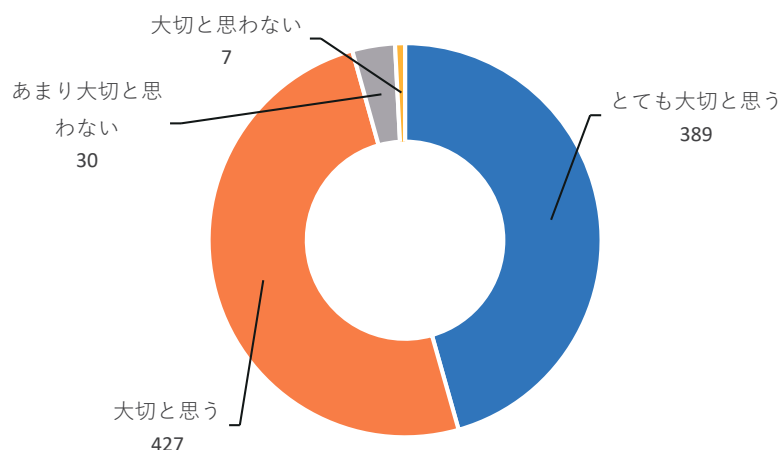


図 歴史文化を大切にすべきか(件)

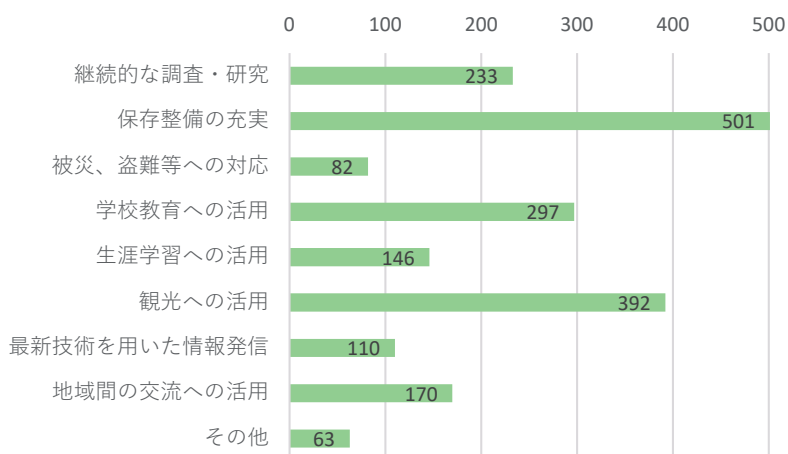


図 歴史文化を守り、活かすために必要な取組(件)

【自治会における伝統的な活動に関する調査の概要】

昔から続く年中行事をはじめ、市内で継承される伝統的な活動の把握を目的とし、行政協力員（自治会長等）に対するアンケートを実施しました。

①実施概要

- ・実施日時：令和3年10月30日～11月20日
- ・配布数：148名
- ・回答数：83名（回収率56.0%）

②調査結果

153件の伝統的な活動が把握されました。

具体的には、おくんちなど神社の祭や、子供相撲、精霊流し、もぐら打ちなどの行事が多く把握されたほか、浮立などの芸能や風習、言い伝えなどが挙げられています。

把握された伝統的な活動の中で、休止中や実施状況が不明のものが約20%確認されました。

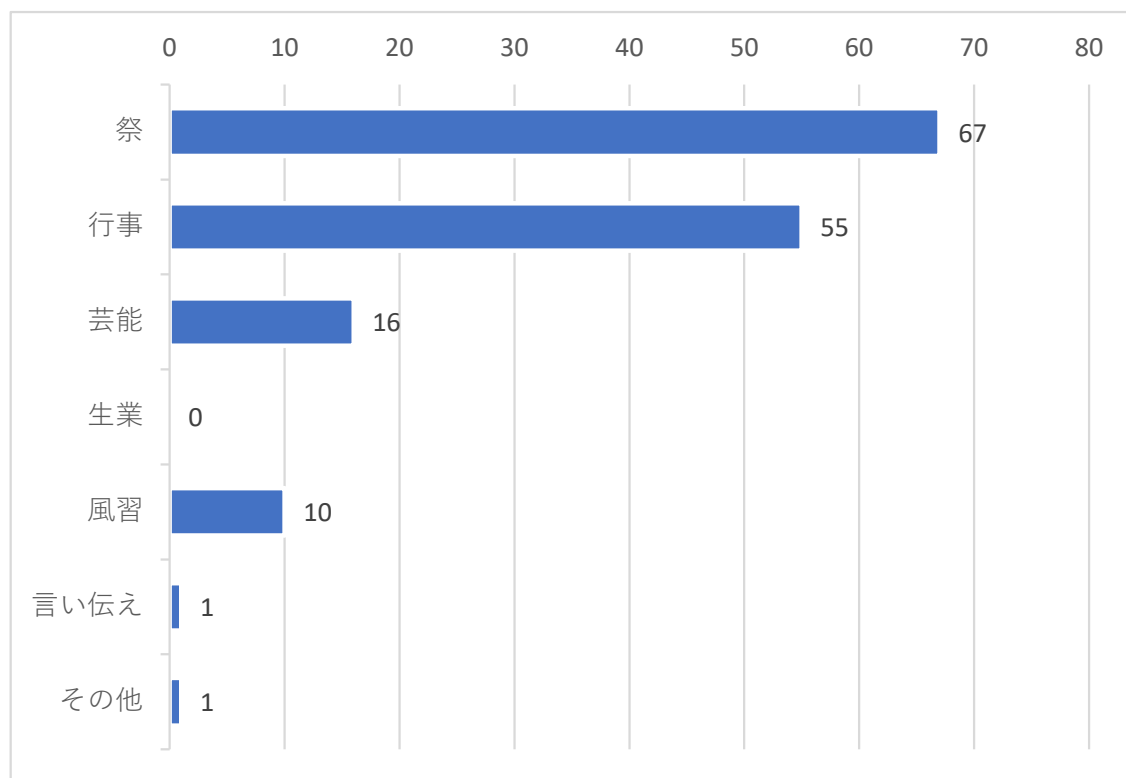


図 アンケートで把握された無形の文化財の種類（件）

③伝統的な活動について

伝統的な活動を大切にしていくことについて、「とても大切と思う」、「大切と思う」との回答が全体の95%を占めています。

伝統的な活動を継承していくために大切な取組について「記録保存」と「地域間の交流への活用」の回答が多かったです。

伝統的な活動を支えていくために必要な支援については、「後継者育成への支援」と「活動資金の調達への支援」が多かったです。

なお、大切と思わない、あまり大切と思わないと答えた自治会には、当該自治会が主に団地で、そもそも伝統的な活動がないとの回答もありました。

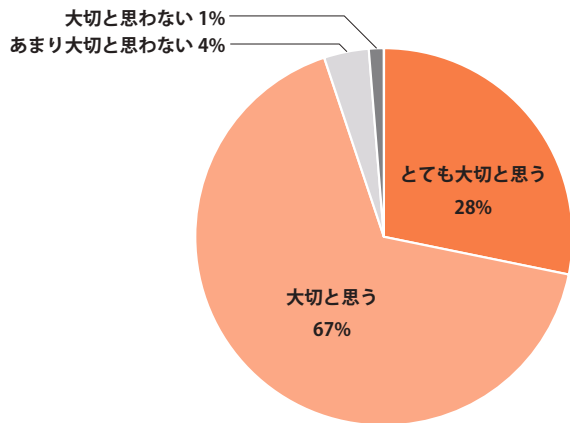


図 「伝統的な活動を大切にしていけるべきか」の回答結果（件）

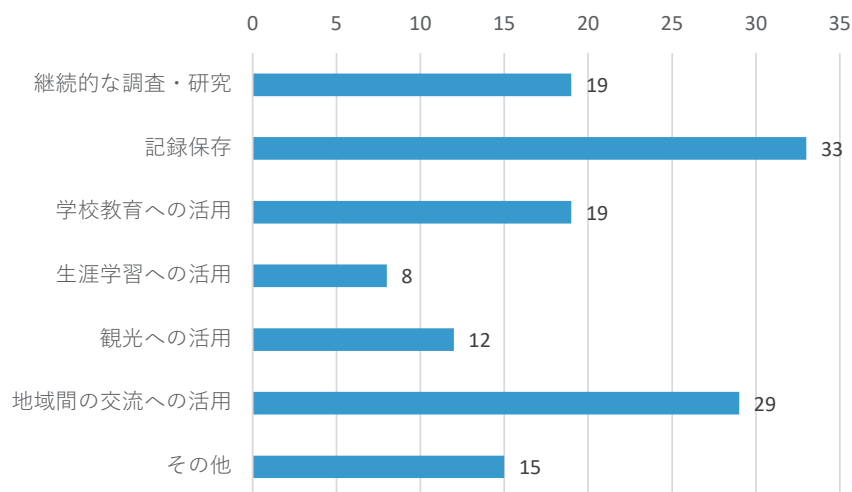


図 「伝統的な活動を継承していくために必要な取組」の回答結果（件）

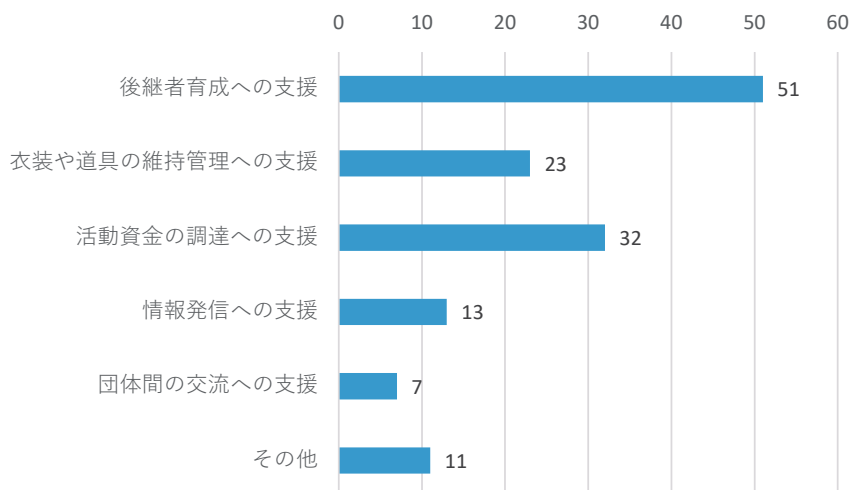


図 「伝統的な活動を支えていくために必要な支援」の回答結果（件）

【市内の指定・登録文化財一覧】

令和4(2022)年5月時点

国指定

類型	名 称	所在地	指定年月日
記念物	遺跡	鷹島神崎遺跡	鷹島町神崎免地先
			平成24年3月27日

県指定

類型	名 称	所在地	指定年月日
有形文化財	美術工芸品	彫刻	鷹島の銅造如来坐像一体
			鷹島町原免
			昭和49年10月8日
			牟田観音堂銅造半跏思惟像
			星鹿町牟田免
			平成5年2月24日
	工芸品	鷹島住吉神社の懸仏53面ほか一括	旧金泉寺の銅造如来坐像
			星鹿町岳崎免
			平成18年3月3日
民俗文化財	有形の民俗文化財	慈光寺の金銅阿弥陀如来坐像	御厨町中野免
			平成20年2月22日
			寿昌寺の如意輪観音坐像
記念物	動物・植物・地質鉱物	志佐町里免	善福寺鰯口
			今福町仏坂免
			昭和46年9月14日
			鷹島住吉神社の懸仏53面ほか一括
			鷹島町神崎免
			昭和49年10月8日
			鷹島の管軍総把印
			鷹島町神崎免
			平成元年3月31日
			民俗文化財
			有形の民俗文化財
			庄野の六地藏塔
			志佐町庄野免
			昭和46年9月14日
			無形の民俗文化財
			鷹島の島踊
記念物	動物・植物・地質鉱物	鷹島町	松浦党梶谷城跡
			今福町東免
			昭和62年3月3日
			文禄の役松浦家供養塔
			今福町東免
			昭和46年9月14日
			鷹島の公孫樹
			鷹島町三里免
			昭和32年10月29日
			弁天島岩脈
			福島町里免
			昭和36年11月24日
			喜内瀬川願穴群
			福島町喜内瀬免
			昭和47年8月15日
記念物	動物・植物・地質鉱物	福島町里免	福島町の今山神社社叢
			福島町里免
			昭和54年4月27日
			福寿寺のイロハモミジ
			福島町里免
			昭和54年4月27日
記念物	動物・植物・地質鉱物	福島町浅谷免	櫛崎岩脈
			鷹島町浅谷免
記念物	動物・植物・地質鉱物	鷹島町里免	鷹島町住吉神社のアコウ
			鷹島町里免
			昭和55年2月29日

市指定

類型	名 称	所在地	指定年月日
有形文化財	建造物	熊野神社旧本殿	星鹿町北久保免
			平成21年9月30日
			浅谷七郎神社社殿
			福島町浅谷免
	美術工芸品	鷹島町里免	鷹島住吉神社社殿
			平成21年9月30日
			茶室調風亭
			福島町喜内瀬免
			平成21年9月30日
			宛陵寺天井絵
			今福町仏坂免
			平成21年9月30日
			堂様の仏像
			福島町原免
			平成21年9月30日
			福寿寺の本尊
			福島町里免
民俗文化財	有形の民俗文化財	鷹島町三里免	満福寺の木造阿弥陀如来坐像
			平成21年9月30日
			王嶋神社の石壺・石板
			志佐町庄野免
			平成21年9月30日
			宮本家の懸仏
			志佐町高野免
			平成21年9月30日
			今山神社の懸仏
			福島町里免
			平成21年9月30日
			大河内家の古文書
			福島町塩浜免
			平成21年9月30日
民俗文化財	無形の民俗文化財	鷹島町神崎免	鷹島住吉神社の大般若經
			平成21年9月30日
			宛陵寺古文書
			今福町仏坂免
			平成21年9月30日
			人柱観音供養塔
			今福町東免
			平成21年9月30日
			大山の六地藏
			福島町端免
			平成21年9月30日
			白石参道の石灯籠
			福島町原免
			平成21年9月30日
民俗文化財	無形の民俗文化財	福島町里免	福寿寺の三十三観音像
			平成21年9月30日
			刀の元の六地藏
			鷹島町中通免
			平成21年9月30日
			星鹿ジャンガラ
			星鹿町
			平成21年9月30日
			百手講
			志佐町庄野免
			平成21年9月30日
			田ノ平浮立
			志佐町田ノ平
			平成21年9月30日
民俗文化財	無形の民俗文化財	調川町松山田免	松山田浮立
			平成21年9月30日
			淀姫神社の流鏝馬
			志佐町浦免
			平成21年9月30日
			志佐立町の精霊船
			志佐町浦免
			平成21年9月30日
			牟田ジャンガラ
			星鹿町牟田免
			平成21年9月30日
			浅谷浮立
			福島町浅谷免
			平成21年9月30日
民俗文化財	無形の民俗文化財	鷹島町阿翁浦免	和船競漕(せいぐろ)
			平成21年9月30日
			旧宛陵寺跡
			今福町仏坂免
			平成21年9月30日
			大山百人塚
			福島町端免
			平成21年9月30日
			土谷百人塚
			福島町土谷免
			平成21年9月30日
			寺山団助の墓
			福島町鍋串免
			平成21年9月30日
民俗文化財	無形の民俗文化財	鷹島町阿翁免	龍面庵
			鷹島町阿翁免
			平成21年9月30日
			広久山満福寺跡
			鷹島町三里免
			平成21年9月30日
			元寇記念之碑
			鷹島町阿翁免
			平成21年9月30日
			兵衛次郎の墓
			鷹島町神崎免
			平成21年9月30日
			対馬小太郎の墓
			鷹島町里免
			平成21年9月30日
民俗文化財	無形の民俗文化財	鷹島町原免	日本山城跡
			鷹島町原免
			平成21年9月30日
			首除き
			鷹島町船唐津免
			平成21年9月30日
			開田の七人塚
			鷹島町船唐津免
			平成21年9月30日
			供養の元
			鷹島町中通免
			平成21年9月30日
			横島古墳
			福島町喜内瀬免
			平成23年5月6日
民俗文化財	動物・植物・地質鉱物	福島町塩浜免	塩浜漣痕群
			福島町塩浜免
			平成21年9月30日
			尊光寺のマキ
			福島町塩浜免
			平成21年9月30日
民俗文化財	動物・植物・地質鉱物	福島町浅谷免	浅谷七郎神社社叢
			福島町浅谷免
			平成21年9月30日
			原稲荷神社のクス
			福島町原免
			平成21年9月30日
民俗文化財	動物・植物・地質鉱物	福島町里免	七宮神社社叢
			福島町里免
民俗文化財	動物・植物・地質鉱物	福島町里免	今山山桜
			福島町里免
			平成21年9月30日

国登録

類型	名 称	所在地	登録年月日
有形文化財	建造物	旧長醫家住宅主屋	星鹿町北久保免
			平成29年5月2日

【文化財に関する既往の把握調査一覧】

資 料 名	
松浦市調査報告書（合併後）	
・松浦市文化財調査報告書	第1集（松浦市内遺跡確認調査（1） 2007）
・松浦市文化財調査報告書	第2集（松浦市鷹島海底遺跡 2008）
・松浦市文化財調査報告書	第3集（松浦市内遺跡確認調査（2） 2009）
・松浦市文化財調査報告書	第4集（松浦市鷹島海底遺跡 総集編 2011）
・松浦市文化財調査報告書	第5集（松浦市内遺跡確認調査（3） 2012）
・松浦市文化財調査報告書	第6集（松浦市内遺跡確認調査（4） 2015）
・松浦市文化財調査報告書	第7集（松浦市鷹島海底遺跡 2016）
・松浦市文化財調査報告書	第8集（松浦市内遺跡確認調査（5） 2018）
・松浦市文化財調査報告書	第9集（一町田遺跡・段ノ上遺跡 2020）
・松浦市文化財調査報告書	第10集（松浦市鷹島海底遺跡 2020）
・松浦市文化財調査報告書	第11集（松浦市内遺跡確認調査（6） 2021）
・松浦市文化財調査報告書	第12集（松浦市内鷹島海底遺跡－令和4年度発掘調査概報 2023）
・国指定史跡鷹島神崎遺跡保存管理計画書	2014（松浦市）
松浦市調査報告書（合併前）	
・松浦市文化財調査報告書	第0集（栢ノ木遺跡（中間報告）1973）
・松浦市文化財調査報告書	第0集（長崎・松浦皿山窯址 倉田芳郎編 1982.2）
・松浦市文化財調査報告書	第1集（牟田池上遺跡 1984）
・松浦市文化財調査報告書	第2集（松浦市の文化財 1987）
・松浦市文化財調査報告書	第3集（下田遺跡 1987）
・松浦市文化財調査報告書	第4集（小嶋古墳群 1988）
・松浦市文化財調査報告書	第5集（宮ノ下り遺跡 1989）
・松浦市文化財調査報告書	第6集（池田遺跡 1990）
・松浦市文化財調査報告書	第7集（田原積石塚・寺ノ尾C遺跡 1990）
・松浦市文化財調査報告書	第8集（刈萱城跡 1990）
・松浦市文化財調査報告書	第9集（田川遺跡 1991）
・松浦市文化財調査報告書	第10集（田原遺跡 1991）
・松浦市文化財調査報告書	第11集（松浦市内遺跡確認調査(1) 1994）
・松浦市文化財調査報告書	第12集（田川遺跡 1997）
・松浦市文化財調査報告書	第13集（松浦市内遺跡確認調査(2) 1998）
・松浦市文化財調査報告書	第14集（松浦・今福遺跡 1998）
・松浦市文化財調査報告書	第15集（小船遺跡 2000）
・松浦市文化財調査報告書	第16集（松浦市内遺跡確認調査(3) 2001）
・松浦市文化財調査報告書	第17集（田口高野遺跡 2001）
・松浦市文化財調査報告書	第18集（下谷遺跡 2002）
・松浦市文化財調査報告書	第19集（松浦市内遺跡確認調査(4) 2003）
・松浦市文化財調査報告書	第20集（松浦市内遺跡確認調査(5) 2004）
・松浦市文化財調査報告書	第21集（松浦市内遺跡確認調査(6) 2006）
鷹島町調査報告書（合併前）	
・鷹島町教育委員会	床浪海底遺跡発掘調査団 1984『床浪海底遺跡－長崎県北松浦郡鷹島町床浪港改修工事に伴う緊急発掘調査報告書－』
・鷹島町教育委員会	1992『鷹島海底遺跡－長崎県北松浦郡鷹島町床浪港改修工事に伴う緊急発掘調査報告書－』
・鷹島町教育委員会	1993『鷹島海底遺跡Ⅱ－長崎県北松浦郡鷹島町床浪港改修工事に伴う緊急発掘調査報告書－』鷹島町文化財調査報告書 第1集
・鷹島町教育委員会	1996『鷹島海底遺跡Ⅲ－長崎県北松浦郡鷹島町神崎港改修工事に伴う緊急発掘調査報告書－』鷹島町文化財調査報告書 第2集
・鷹島町教育委員会	2001『鷹島海底遺跡Ⅳ－鷹島海底遺跡内容確認発掘調査報告書①－』鷹島町文化財調査報告書 第3集
・鷹島町教育委員会	2001『鷹島海底遺跡Ⅴ－長崎県北松浦郡鷹島町神崎港改修工事に伴う緊急発掘調査報告書②－』鷹島町文化財調査報告書 第4集
・鷹島町教育委員会	2002『鷹島海底遺跡Ⅵ－鷹島海底遺跡内容確認発掘調査報告書2－』鷹島町文化財調査報告書 第5集
・鷹島町教育委員会	2002『鷹島海底遺跡Ⅶ－長崎県北松浦郡鷹島町神崎港改修工事に伴う発掘調査概報－』鷹島町文化財調査報告書 第6集
・鷹島町教育委員会	2003『鷹島海底遺跡Ⅷ－長崎県北松浦郡鷹島町神崎港改修工事に伴う発掘調査概報②－』鷹島町文化財調査報告書 第7集
・鷹島町教育委員会	2003『鷹島海底遺跡Ⅸ－鷹島海底遺跡内容確認発掘調査報告書3－』・鷹島町文化財調査報告書 第8集
・鷹島町教育委員会	2004『鷹島海底遺跡Ⅹ－鷹島海底遺跡内容確認発掘調査報告書4－』鷹島町文化財調査報告書 第9集
・鷹島町教育委員会	2005『鷹島海底遺跡Ⅺ－鷹島海底遺跡内容確認発掘調査報告書5－』鷹島町文化財調査報告書 第10集

長崎県調査報告書関係

- ・長崎県埋蔵文化財センター調査報告書 第25集『鷹島海底遺跡－平成25年度から平成29年度までの調査成果－』
- ・長崎県文化財調査報告書 第76集 桜栞田遺跡
- ・長崎県埋蔵文化財調査報告書第94集 三代遺跡
- ・長崎県文化財調査報告書 第160集 平野遺跡 2001
- ・長崎県文化財調査報告書第34集 長崎県の民俗芸能・民謡（Ⅰ）－北松浦郡・松浦市・平戸市・佐世保市－
- ・長崎県文化財調査報告書第44集 地区別文化財総合調査概報 松浦市とその周辺地区の文化財
- ・長崎県佐世保文化財調査事務所調査報告書第6集 八幡山城跡
- ・長崎県佐世保文化財調査事務所調査報告書第7集 中ノ瀬遺跡
- ・長崎県佐世保文化財調査事務所調査報告書第8集 今福遺跡
- ・長崎県文化財調査報告書第211集 今福遺跡
- ・長崎県埋蔵文化財センター調査報告書第31集 太田遺跡

書籍関係

- ・新井孝重 2007『蒙古襲来』戦争の日本史7 吉川弘文館
- ・池田栄史 2018『海底に眠る蒙古襲来 水中考古学の挑戦』吉川弘文館
- ・大倉隆二 2007『「蒙古襲来絵詞」を読む』海鳥社
- ・近藤逸人 2017「大深度水中考古学の可能性を拓く水中技術」『水中文化遺産 海から蘇る歴史』（P.175～P.203）勉誠出版
- ・佐藤信編 2018『水中遺跡の歴史学』山川出版社
- ・中田達也 2017「水中文化遺産をめぐる日中韓の行政比較－「周知の埋蔵文化財包蔵地」を焦点に－」『水中文化遺産 海から蘇る歴史』（P.205～P.227）勉誠出版

科学研究費関係

- ・西谷正 1992『鷹島海底における元寇関係遺跡の調査・研究・保存方法に関する基礎的研究』平成元年～三年度科学研究費補助金（総合研究A）研究成果報告書
- ・池田栄史・後藤雅彦・上原静・山本信夫 2008『中世東アジアの交流・交易に関する新研究戦略の開発・検討』平成19年度科学研究費補助金特別研究促進費研究成果報告書
- ・池田栄史・根本謙次・滝野義幸・山本信夫・中島達也・後藤雅彦・佐伯弘次 2011『長崎県北松浦郡鷹島周辺海底に眠る元寇関連遺跡・遺物の把握と解明』平成18年度～平成22年度科学研究費補助金基盤研究（S）研究成果報告書第三冊（最終報告書）
- ・池田栄史・根元謙次 2013『水中考古学手法による元寇沈船の調査と研究』平成23年度～平成27年度科学研究費補助金基盤研究（S）研究成果報告書 第一冊（海底音波探査成果報告書）
- ・池田栄史 2015『水中考古学手法による元寇沈船の調査と研究』平成23年度～平成27年度科学研究費補助金基盤研究（S）研究成果報告書 第二冊
- ・池田栄史・楮原京子・滝野義幸・柳田明進・今津節生・鳥越俊行・輪田慧・町田章太郎・後藤雅彦・佐伯弘次・森平雅彦・船田善之 2016『水中考古学手法による元寇沈船の調査と研究』平成23年度～平成27年度科学研究費補助金基盤研究（S）研究成果報告書 第三冊（最終報告書）

【引用・参考文献（歴史的背景）】

- 一般財団法人清水港湾博物館（フェルケール博物館） 2020『平戸藩と松浦党 ―平戸松浦家の至宝―』
- 宇治谷孟 1995『続日本紀（下） 全現代語訳』 講談社学術文庫
- 財団法人松浦史料博物館 2010『史都平戸 ―年表と史談―』第9版
- 佐伯弘次 2006『壱岐・対馬と松浦半島』街道の日本史49 吉川弘文館
- 佐賀県立博物館 2020『佐賀県立博物館50周年特別展 THIS IS SAGA ―2つの海が世界とつながり、佐賀をつくった―』
- 佐藤祐花 2022「『万葉集』巻五にみる松浦と大宰帥の部内巡行」『万葉古代学研究年報』第20号 奈良県立万葉文化館
- 菅波正人 2022「考古学から見た松浦郡」『万葉古代学研究年報』第20号 奈良県立万葉文化館
- 瀬野精一郎・新川登亀男・佐伯弘次・五野井隆史・小宮木代良 1998『長崎県の歴史』県史42 山川出版社
- 鷹島町郷土誌編さん委員会 1975『鷹島町郷土誌』
- 外山幹夫 2011『中世長崎の基礎的研究』 思文閣出版
- 長崎県教育委員会 松浦市教育委員会 1985『楼階田遺跡 ―松浦火力発電所建設に伴う埋蔵文化財調査報告書―』長崎県文化財調査報告書第76集
- 長崎県教育委員会 1997『原始・古代の長崎県 資料編Ⅱ』
- 長崎県教育委員会 1998『原始・古代の長崎県 通史編』
- 福島町郷土誌編纂委員会 1980『福島町郷土誌』
- 中村啓信 監修・訳注 2015『風土記 下 豊後国・肥前国・逸文』 角川ソフィア文庫
- 松浦市史編纂委員会 1975『松浦市史』
- 松浦市教育委員会 倉田芳郎編 1982『長崎・松浦皿山窯址』
- 松浦市教育委員会 1992『松浦の民話』
- 松浦市教育委員会文化財課 2018『松浦市の文化財』

松浦市文化財保存活用地域計画

令和6年7月
(令和6年11月変更)

編集・発行	松浦市
問い合わせ	松浦市教育委員会事務局 文化財課 長崎県松浦市志佐町里免365 TEL 0956-72-1111 FAX 0956-72-1115
編集・協力	株式会社都市環境研究所九州事務所